

## 2020年度 学校関係者評価

(1)教育理念・目標 評価項目	自己評価				学校関係者評価委員会評価
	適切…4	ほぼ適切…3,	やや不適切…2	不適切…1	
理念・目的・育成人材像は定められているか(専門分野における職業教育の特色は何か)	④	3	2	1	新型コロナウイルス感染症の影響で、基盤であるchristianityを伝える学校行事などが減少したが、社会で活躍できる人材育成に向けて、学校のcredo, mission, visionを教職員がより一層の理解をし、伝達する機会を持ちながら教育の実践を行ってほしい。
学校における職業教育の特色は何か	④	3	2	1	
社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	④	3	2	1	
理念、目的、育成人材像、特色、将来構想などが生徒保護者等に周知されているか	4	③	2	1	
各学科の教育目標,育成人材像は,学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	④	3	2	1	

(2)学校運営 評価項目	自己評価				学校関係者評価委員会評価
	適切…4	ほぼ適切…3,	やや不適切…2	不適切…1	
目的等に沿った運営方針が策定されているか	④	3	2	1	校長を中心とした責任ある学校運営・意思決定は機能している。より全人的な教育を行う機関として機能するために引き続きYMCA他部門にも理解を求めながら、学校運営してほしい。
事業計画に沿った運営方針が策定されているか	④	3	2	1	
運営組織や意志決定機能は,規則等において明確化されているか,有効に機能しているか	④	3	2	1	
人事,給与に関する制度は整備されているか	④	3	2	1	
教務,財務等の組織整備など意識決定システムは整備されているか	④	3	2	1	
業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	④	3	2	1	
教育活動に関する情報公開が適切になされているか	④	3	2	1	
情報システム化等による業務の効率化が図られているか	④	3	2	1	

(3)教育活動	自己評価				学校関係者評価委員会評価
	評価項目	適切…4	ほぼ適切…3, やや不適切…2	不適切…1	
教育理念等に沿った教育課程の編成実施方針等が策定されているか	④	3	2	1	<p>「生徒による授業評価」によると2020年度の授業担当で評点3.0未満はならず、教育の質はある程度担保されていると思われる。</p> <p>今後さらに専門性を持ち合わせた教員集団となるべく、関連企業などで教員対象の研修を実施することで、業界への深い理解を促し、生徒への教育に生かしてほしい。</p>
教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた教育機関としての修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか。	④	3	2	1	
学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	④	3	2	1	
キャリア教育実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫開発などが実施されているか。	④	3	2	1	
関連分野の企業関係施設等、業界団体等の連携によりカリキュラムの作成見直し等が行われているか	④	3	2	1	
関連分野における実践的な職業教育(産学連携によるインターンシップ、実技実習等)が体系的に位置づけられているか	④	3	2	1	
授業評価の実施評価体制はあるか	④	3	2	1	
職業に関する外部関係者からの評価を取り入れているか	④	3	2	1	
成績評価単位認定の基準は明確になっているか	④	3	2	1	
資格取得の指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	④	3	2	1	
人材育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	④	3	2	1	
関連分野における業界との連携において優れた教員(本務兼務含め)の提供先を確保するなどマネジメントが行われているか	④	3	2	1	
関連分野における先端的な知識技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	4	③	2	1	
職員の能力開発のための研修等が行われているか	④	3	2	1	

(4) 学修成果	自己評価				学校関係者評価委員会評価
	評価項目	適切…4	ほぼ適切…3, やや不適切…2	不適切…1	
就職率の向上が図られているか	④	3	2	1	<p>就職内定率は、医療事務科94%、ホスピタリティ科90%、社会体育科94%であったが、業界内定率は厳密・狭義に見れば医療事務科94%、ホスピタリティ科50%、社会体育科76%であった。コロナウイルス感染症拡大により、就職活動は大きく影響を受けたと考えられ、特にホスピタリティ科への影響は就職内定率、業界内定率とも大幅に減少した。卒業後の転職支援も含めた完全就職保証を実現するため、より一層の卒業生への継続支援を実施してほしい。</p>
資格取得率の向上が図られているか	④	3	2	1	
退学率の低減が図られているか	④	3	2	1	
卒業生在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	④	3	2	1	
卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか。	4	③	2	1	

(5) 学生支援		自己評価				学校関係者評価委員会評価
評価項目	適切…4 ほぼ適切…3, やや不適切…2 不適切…1					
進路就職に関する支援体制は整備されているか	④	3	2	1	社会人を受け入れる制度を整え、多様な学びの形に応えられるように検討してほしい。また、高校生のキャリア形成を支援できるよう高等学校との繋がりを強化することを期待する。	
学生相談に関する体制は整備されているか	④	3	2	1		
学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか	④	3	2	1		
学生の健康管理を担う組織体制はあるか	4	③	2	1		
課外活動に対する支援体制は整備されているか	④	3	2	1		
学生の生活環境への支援は行われているか	④	3	2	1		
保護者と適切に連携しているか	④	3	2	1		
卒業生への支援体制はあるか	4	③	2	1		
社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	4	③	2	1		
高校,高等専修学校等との連携によるキャリア教育職業教育の取組が行われているか	4	③	2	1		

(6) 教育環境		自己評価				学校関係者評価委員会評価
評価項目	適切…4 ほぼ適切…3, やや不適切…2 不適切…1					
施設設備は教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	④	3	2	1	新型コロナウイルス感染症対応としてオンライン授業への対応を迅速に実施した点は評価に値する。今後も時代に即したICTの推進を図るとともに、老朽化の進む施設の整備も行ってほしい。	
学内外の実習施設,インターンシップ,海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	4	③	2	1		
防災に対する体制は整備されているか	④	3	2	1		

(7) 学生の受け入れ募集		自己評価				学校関係者評価委員会評価
評価項目	適切…4 ほぼ適切…3, やや不適切…2 不適切…1					
学生募集活動は,適正に行われているか	4	③	2	1	学ぶ意欲はありながらも、経済的に厳しい生徒や保護者にとって、高等教育修学支援新制度をいち早く導入・運用したことは、大変意味のあることである。学生募集については学校存続の根幹に関わることであるので改善を求めたい。	
学生募集活動において,教育成果は正確に伝えられているか	④	3	2	1		
学納金は妥当なものとなっているか	④	3	2	1		

(8) 財務		自己評価				学校関係者評価委員会評価
評価項目	適切…4 ほぼ適切…3, やや不適切…2 不適切…1					
中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4	③	2	1	言語コミュニケーション科の留学生の入国が規制され、大幅に在籍者数が減少。また、職業実践専門課程(医療事務科、ホスピタリティ科、社会体育科)の募集状況に陰りが見られつつある。募集の方法に加えて、学科再編などの検討が必要と考える。	
予算収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	④	3	2	1		
財務について会計監査が適正に行われているか	④	3	2	1		
財務情報公開の体制整備はできているか	4	③	2	1		

(9) 法令遵守		自己評価				学校関係者評価委員会評価
評価項目	適切…4 ほぼ適切…3, やや不適切…2 不適切…1					
法令,専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	④	3	2	1	各種法令の順守、個人情報保護に関しても対策が取られている。学校関係者評価委員会評価以外にも、今後は第三者評価に向けた取り組みが必要と思われる。	
個人情報に関し,その保護のための対策がとられているか	④	3	2	1		
自己評価の実施と問題点の改善に努めているか	④	3	2	1		
自己評価結果を公開しているか	④	3	2	1		

(10) 社会貢献・地域貢献		自己評価		学校関係者評価委員会評価	
評価項目		適切…4	ほぼ適切…3, やや不適切…2		不適切…1
学校の教育資源や施設を活用した社会貢献地域貢献を行っているか	4	③	2	1	2020年度は多くの活動が停止されたのであるが、広島YMCAが実施するさまざまなプログラムは、これからを担う若者にとって人格形成のために重要な位置を占めると考えられる。特に災害被災地支援、国際交流プログラムなどに参加することは人間力育成には欠かせないものであり、他の専門学校にはない教育活動である。可能な限り今後とも継続的に参加を促してほしい。
生徒のボランティア活動を奨励、支援しているか	④	3	2	1	
地域に対する公開講座教育訓練(公共職業訓練等)の受託等を積極的に実施しているか	④	3	2	1	

(11) 国際交流(必要に応じて)		自己評価		学校関係者評価委員会評価	
評価項目		適切…4	ほぼ適切…3, やや不適切…2		不適切…1
留学生の受入れ派遣について戦略を持って国際交流を行っているか	4	③	2	1	2019年度には、これまでホスピタリティ科の生徒のみが参加していた海外提携校(イギリス)での現地研修に社会体育科2名が参加した。このプログラムの新たな可能性を見出したと考えられる。2020年度は本研修が実施できなかったが、国際交流を通して平和の実現を図るというミッションを持つ広島YMCAの一員として、より多くの生徒が参加できるように引き続き推進してほしい。
受入れ派遣、在席管理等において適切な手続き等がとられているか	4	③	2	1	
学習成果が国内外で評価される取組を行っているか	4	③	2	1	
学内で適切な体制が整備されているか	4	③	2	1	